

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 市原市立辰巳台西小学校

(※正式名称を記載)

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}
 中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校
 教員養成大学 専修学校、各種学校
 特別支援学校
 その他（例：小中高一貫）

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒290-0004

千葉県市原市辰巳西4-16

E-mail tatsunishi-e@koumu.ichihara-chb.ed.jp

Website www.ichihara-chb.ne.jp/tatsunishi-e/

幼児児童生徒数 男子 214名 女子 208名 合計 422名

幼児・児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 報告期間

平成29年4月～平成30年3月

※報告書提出時点～平成30年3月末までの活動は、予定（見込み）として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要（800字程度＋活動内容を表す写真数枚）

本校は、「未来をたくましく切り開く自立した人づくりのために、個を生かした特色ある教育活動を展開するとともに、家庭や地域社会と連携・協働する学校づくりをめざす」ことを教育理念に掲げている。

子どもは地域の中で育てる、地域と共に育つ。子どもと大人が支え合い助け合うことのできる地域社会をつくり出していくことが、未来社会へとつながっていく。

本校では、福祉教育を軸として、地域の「ひと」や「もの」に関わり、体験的な学習や活動を通して実践を積んできた。

(1) 各学年の取り組み

| 学 年 | 取 り 組 み |
|-----|---------------------------------|
| 1 年 | 幼稚園・保育所との交流活動 昔遊び |
| 2 年 | 町探検 |
| 3 年 | 福祉体験教室 |
| 4 年 | 花植え活動 安全マップ作り |
| 5 年 | ふれあいサロン |
| 6 年 | 敬老会ボランティア活動 キャリア教育学習（職場体験学習） |

① 1年生 昔遊び

地域の福祉ネットワークの方々に来ていただき、おはじきやけん玉などの昔遊びを教わった。給食と一緒に食べるなどして、地域の方とたくさん交流することができた。



おはじきを教えてもらいました。たくさん弾くことができ嬉しかったです。



地域の方が優しく教えてくれて、上手にできるようになりました。成功したときはとても嬉しかったです。



給食と一緒に食べました。いろんなお話をして楽しい時間を過ごしました。

② 3年生 福祉体験教室

辰巳地区福祉協議会の出前授業「福祉について知ろう」での話と車椅子体験や老人体験などを通して、自分たちがこれからできることや積極的に地域と交流していかなければならないことに気付いた。この学習の後、グループに分かれて、辰巳台の域内にはどのような福祉に関する設備があるかを調べた。これらの活動を通して福祉をより身近に感じることができた。



目が不自由な状態を体験しました。点字ブロックを頼りにして歩きました。目が見えないことの怖さや苦勞がわかりました。



車いす体験をしました。一人で移動するのはとても難しかったです。階段や段差があると車いすの人は困ってしまうと思いました。



弱視と手が不自由な状態を体験しました。お箸がとても持ちづらく上手に使いませんでした。

③5年 ふれあいサロン

辰巳台公民館で「ふれあいサロン」を開いた。9月と11月の2回行い、たくさんの方の地域のお年寄りの方に来ていただいた。9月は、子どもたちが考えたクイズと一緒に取り組んだり、歌と一緒に歌ったりした。また、牛乳パックを使った小物入れをプレゼントした。11月は、一緒に昔遊びで楽しんだ。お手玉やあやとり、けん玉などを使ってふれあった。折り紙では、お年寄りに教えながら遊ぶ様子も見られた。



初めに自己紹介をしました。緊張したけれど、だんだんとほぐれ楽しくお話しすることができました。

実行委員が考えたクイズにみんなで参加しました。お年寄りの方々がたくさん笑ってくれて嬉しかったです。

昔遊びと一緒にやりました。とても上手な方がいてびっくりしました。たくさん遊びを教えてくださいました。

(2) 活動の詳細

①活動内容

ア. 活動分野 (複数選択可)

| | | | |
|--------------------------------------|--|--|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 環境 | <input type="checkbox"/> 2. エネルギー | <input type="checkbox"/> 3. 防災 | <input type="checkbox"/> 4. 生物多様性 |
| <input type="checkbox"/> 5. 気候変動 | <input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性 | <input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産 | <input type="checkbox"/> 8. 人権・平和 |
| <input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉 | <input type="checkbox"/> 10. 食育 | <input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費 | <input type="checkbox"/> 12. 貧困 |
| <input type="checkbox"/> 13. エコパーク | <input type="checkbox"/> 14. ジオパーク | <input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED) | |
| <input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等 | <input checked="" type="checkbox"/> 17. その他(地域とつながる福祉交流) | | |

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

| | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力 | <input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力 |
| <input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力 | <input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力 |
| <input type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度 | <input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度 | |
| <input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入) | |

ウ. 活動時間（複数選択可）

| | |
|--|---------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間 | <input type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間 |
| <input type="checkbox"/> 3. 特別活動等 | <input type="checkbox"/> 4. クラブ活動 |
| <input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述) | |

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

特にありません。

- ②ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

本校では、全学年にわたり、福祉の分野で地域の「ひと」や「もの」に関わる体験的な学習を指導計画に盛り込んでいる。1年生から6年生まで、福祉、日本文化、地域に関わることなど、さまざまな体験を通して、子どもたちの中に「共に生きる」共生社会の考え方を育みたいと考えている。

- ③学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組むために、全学年の指導計画に地域とつながる福祉交流を取り入れている。また、「辰巳台福祉ネットワーク」「社会福祉協議会」「まちづくり協議会」「交通安全推進隊」などの地域の団体やボランティアの方々とのつながりを大切にしている。子どもたちの活動の際は、協力を依頼し、連携しながら取り組んでいる。

- ④ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

個々の活動の反省はしているが、ユネスコスクールの引き継ぎがうまくいっていないため、活動の質の向上につながったかどうかは、わからない。

- ⑤ESDの推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。（200字程度）

※チェック事項 2-2 に対応

特にしていません。

- ⑥学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成（地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など）

（200字程度）

※チェック事項 2-3 に対応

特にありません。

- ⑦国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成（200字程度）

※チェック事項 2-4 に対応

国内外のユネスコスクールとの交流はありません。

- ⑧ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）

※チェック事項 2-5 に対応

本校の活動は地域の方との交流が多かった。そこで初めての体験をしたり、たくさんの人と関わったりすることができた。子どもたちからは、「もっとお年寄りと話してみたい」「体が不自由な人がいたら手助けしたい」「辰巳台をもっと安全できれいな町にしたい」などの感想が聞けた。ユネスコスクールの活動の結果、より一層、地域への愛着や地域貢献への意欲が高まったと考えられる。

(3) 平成30年度の活動計画(200~400字程度)

今年度と同様の活動を計画しています。